

ある日、私はおばあちゃんとお店に行きました。

私は大きくて勇敢なので、どんどん先へ進みました。

お店の中はたくさんのコーナーがあって、果物やきゅうり、クッキーにお菓子、卵、ソーセージ、お茶、そして、人、人、人……。

ふと戻って見てみると、おばあちゃんがいません！

「おばあちゃん、私ここだよ！」

私は大声で叫びました、もう何も聞こえませんでした。そして、その場で立っていることが出来ず、前へと走りました。

「おばあちゃん、私ここ！」

私はさらに泣いて、さらに速く走りました。

「おばあちゃん、わ…私…ここ…ここなのよ！」

私は叫び、そして、とうとう、立ち止まってしまいました。

すると、おばあちゃんが私を追い越して私を助けました。なんとおばあちゃんは、ずっと私の後ろを走っていたというのです。ただ、おばあちゃんは私に追いつくことができませんでした。なぜならそれは、私が大きくて、足が速いからですよね！